



2022年4月27日

各 位

SB Technology

会社名 SBテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 阿多 親市
(コード番号 4726 東証プライム)
問合せ先 取締役 常務執行役員 CFO 岡崎 正明
(TEL 03-6892-3063)

当社の親会社 ソフトバンクグループ株式会社
代表者名 代表取締役 会長 兼 社長執行役員 孫 正義
(コード番号 9984 東証プライム)

当社の親会社 ソフトバンク株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮川 潤一
(コード番号 9434 東証プライム)

通期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の通期個別業績の差異について下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期個別業績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2021年3月期)	百万円 61,369	百万円 2,865	百万円 2,833	百万円 1,737	円 銭 86.04
実績値(B) (2022年3月期)	56,923	3,738	3,699	3,136	154.95
増減額(B-A)	△4,445	873	866	1,398	-
増減率(%)	△7.2	30.5	30.6	80.5	-

2. 差異の理由

2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用したため2022年3月期売上高は前期比で7.2%減となっておりますが、当該会計基準適用後(※)の前期売上高は43,452百万円となり、実質的には前期比で31.0%増加となりました。営業利益は農林水産省向け電子申請基盤の運用などのクラウド案件や戦略的SIerとしてソフトバンク(株)向けのシステム開発および運用案件が増加したことに伴い、前期比で30.5%増加しました。また、投資有価証券の売却に

よる特別利益が発生したため当期純利益が前期比で80.5%増加しました。

※「収益認識に関する会計基準」の主要な差異を考慮した、未監査の参考値で記載しております。

以 上